



CREST外食・中食 マーケット トレンドレポート ご案内

エヌピーディー・ジャパン株式会社
フードサービス事業部

2023年



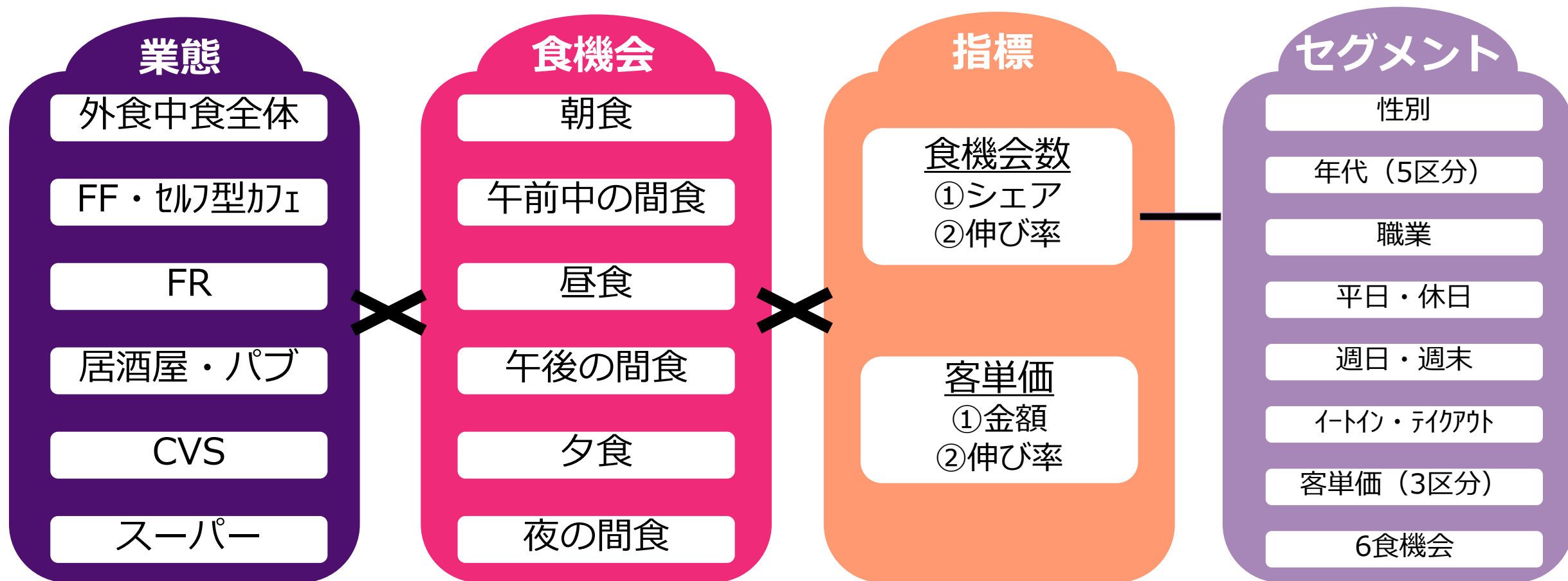
Today's Agenda

- ① マーケットトレンドレポートとは？
- ② マーケットトレンドレポートでわかること
- ③ 内容詳細
- ④ 本レポートの業態定義
- ⑤ スケジュールと費用



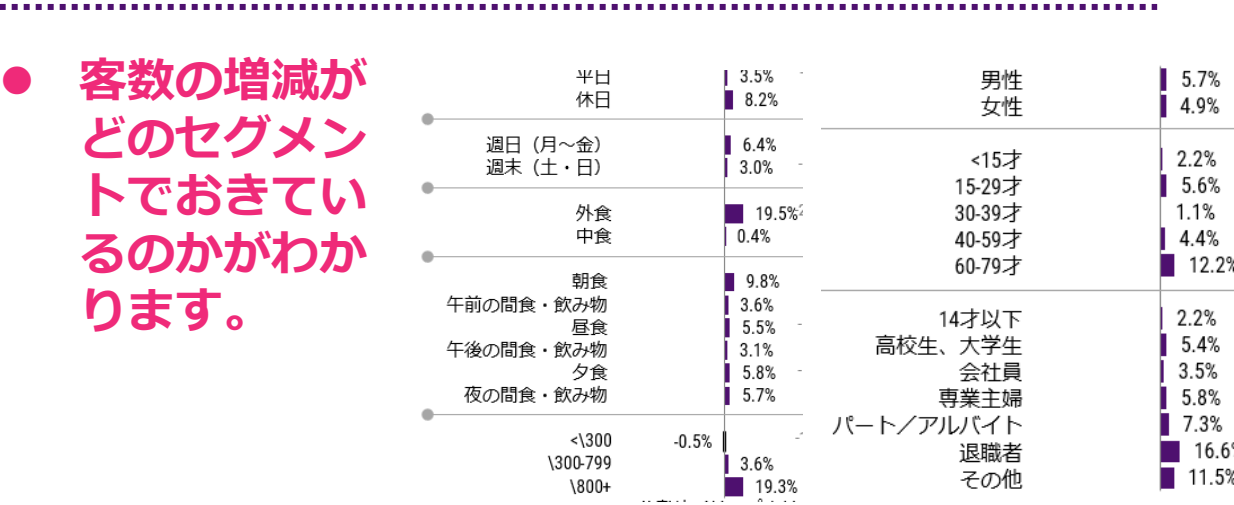
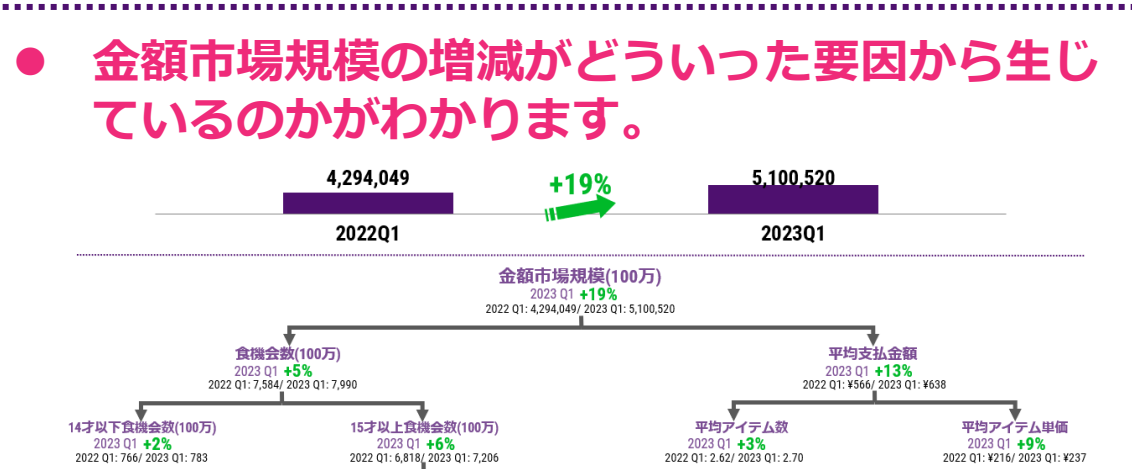
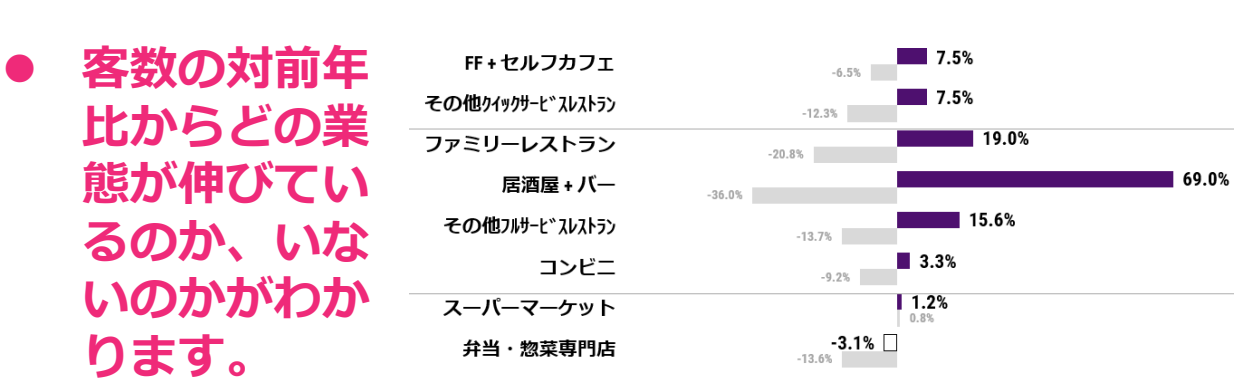
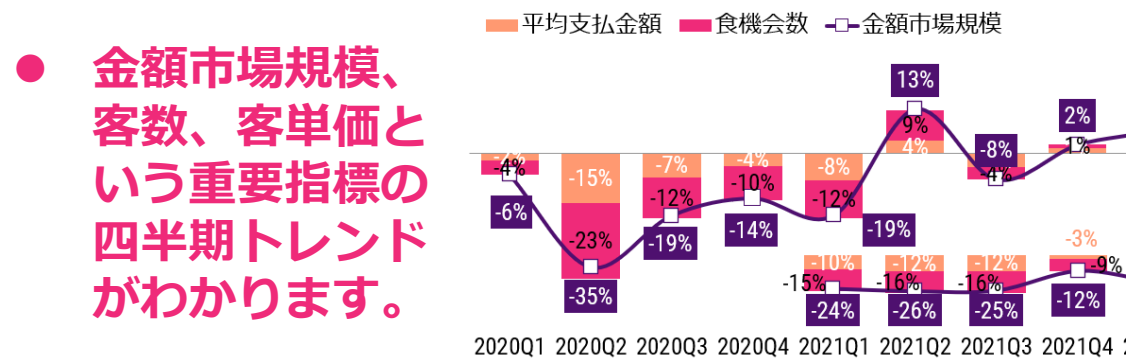
マーケットトレンドレポートとは？

日本の外食中食市場全体及び主要業態について、基本指標を四半期ごとにトラッキングし、その変化を捉えます。



マーケットトレンドレポートでわかること

業態別の伸び及びその変化がどのセグメントで生じているのかを年間を通したトレンドとして捉えることで、経営戦略策定の基礎資料としてお役立て頂けます



マーケットトレンドレポート2023 内容詳細

前年比/コロナ前比のCRESTの分析に加え、コロナ出来事のまとめ、市場ニュース、チェーン情報など、外食・中食市場を俯瞰してとらえることができる約80ページ。

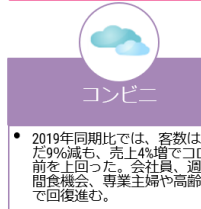
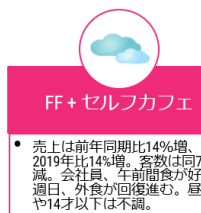
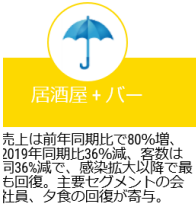
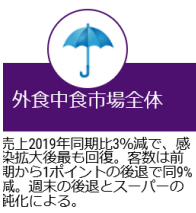
サマリー: マクロ経済指標



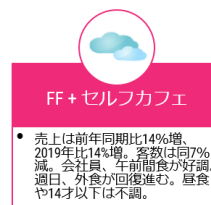
3四半期ぶりのプラス成長。コロナ禍からの正常化で外食や宿泊、交通などサービス関連が幅広く伸びたことで、GDPの半分以上を占める個人消費が前期比0.6%増えたことが寄与。個人消費は、4四半期連続のプラス。

値上げによる影響で右肩上がりが続いている。ハンバーガーなどの外食、からあげなどの調理食品、チョコレートなどの菓子類、生鮮魚介や肉類の物価上昇が寄与。また、高インフレインゲの影響による物価の価格高騰が続いていることも影響。食料以外では、宿泊施設や電気代が高騰。

世帯主収入が、定期収入・賞与とともに減少した他、特別収入も減少。更に、非消費支出は5.7%増で、可処分所得減へ影響した。消費支出は物価高を排除した実質では0.1%減だったが、物価高の影響も入る名目では3.6%増だった。収入は減るが、家計への負担が増えていることが分かる。



FF + セルフカフェ



- マクドナルド、1/16より全体の約8割の商品を値上げ、3回目
- マクドナルド、1/16よりホットコーヒー、3年ぶり全面リニューア
- すき家、2/22〜牛丼「特盛」30円値上げ 「並盛」は据え置き400
- 吉野家、2/3〜2/26 テイクアウト牛丼の割引キャンペーン
- ケンタッキーマー 3/8〜チキン 290円に
- モスバーガー 3/24〜 価格改定、2022年7月以来



マクロ経済指標

- GDP
- 消費者物価指数
- 可処分所得
- エンゲル係数
- 消費者態度指数
- コロナウイルス感染拡大に関する出来事まとめ

まとめ/業態天気図

- 全体のサマリー
- 外食中食市場業態天気図
- 主要指標の変化 (前年同期比)

業態別市場動向

- 金額市場規模/食機会数/平均支払金額伸び率(%) - 13四半期推移
- 業態シェアと伸び率(%)
- セグメント別シェアと伸び率(%) (食機会数)
- サブ業態×食機会(朝食など)の食機会数シェアと伸び率(%)、平均支払金額と伸び率(%)
- 主要メニューの出現率と変化
- 業界ニュース

プロモーション情報

- マクドナルド
- モスバーガー
- バーガーキング
- サブウェイ
- 吉野家
- すき家
- KFC
- ミスタードーナツ
- スターバックス
- ドトール
- ガスト
- ロイヤルホスト
- デニーズ
- ジョイフル
- 鳥貴族
- 串カツ田中
- ミライザカ
- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート

本レポートの業態定義

市場全体	・ 外食（自宅の外で、お金を支払って、その場で食べる食事（イートイン）） ・ 中食（お金を支払って、販売店以外の場所で食べる食事（テイクアウト）） ※出前・宅配を含む。そのまま、または電子レンジ加熱やお湯を注ぐだけで食べられる食事が該当。
FF + セルフカフェ	・ ハンバーガーFF（マクドナルド、モスバーガー等） ・ 和風FF 牛丼系FF（吉野家、松屋、すき家等） 牛丼以外の和風FF（てんや等） ・ その他FF+セルフサービスカフェ カレー系FF（CoCo壱番屋等） その他FF（ミスタードーナツ、KFC、サブウェイ等） セルフサービス型カフェ（ドトール、スターバックス等）
ファミリーレストラン	・ 洋風FR（ガスト、デニーズ等） ・ 和風FR（和食さと、夢庵等） ・ その他FR 中華FR（バーミヤン等）、韓国・焼肉FR（安楽亭、牛角等）
居酒屋 + バー	・ 和風居酒屋（和民等） ・ 洋風居酒屋（銀座ライオン、ニュー東京等） ・ その他居酒屋+バー（中華・エスニック居酒屋、スナック・バー・ナイトクラブ）
コンビニ	・ コンビニエンスストア（セブンイレブン等）
スーパー	・ スーパー（イオン、ライフ等）

スケジュールと費用

- 納品物
 - レポート（PDF形式）を年4回発刊
- スケジュール

レポート	使用データ	発刊時期
2023Q1	2023年1-3月期	2023年5月末
2023Q2	2023年4-6月期	2023年8月末
2023Q3	2023年7-9月期	2023年11月末
2023Q4	2023年10-12月期	2024年3月上

- 価格
 - ￥1,800,000（税別）



The background is a dynamic, abstract composition of numerous thin, flowing lines in shades of purple and magenta, with some lines transitioning into a warm orange or gold hue. These lines are interspersed with small, glowing particles of the same colors, creating a sense of movement and depth. The overall effect is reminiscent of a digital data stream or a nebula in space.

Appendix



NPD and IRI have merged, we are now:



COMPLEXITY INTO CLARITY

「CREST®」の概要

- ❖ 外食・中食について、市場規模、市場シェア、市場動向と消費者行動、消費者ニーズを時系列（2014年～）で分析できる情報サービス。
- ❖ 昨日の食事についての消費者アンケートを365日実施。



調査方法

インターネットによる消費者調査（ランダムサンプリング）

✓登録パネル（母数：815万人）に対し、協力依頼メール送付。（最低2週間のインターバル） ✓実際の人口比率に合わせ拡大推計を実施

調査地域

日本全国 10地域（47都道）

①北海道 ②東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島） ③北関東（茨城、栃木、群馬） ④首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉）
⑤中部北陸（愛知、岐阜、静岡、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野） ⑥京阪神（大阪、京都、兵庫） ⑦近畿（滋賀、奈良、三重、和歌山）
⑧中国 ⑨四国 ⑩九州沖縄

調査対象者

15-79歳男女個人

サンプルサイズ

年間 13.2万サンプル（月1.1万人、2万食機会）

対象定義

外食:自宅の外で、お金を支払って、その場で食べる食事（イートイン）。

中食：お金を支払って、販売店以外の場所で食べる食事（テイクアウト）。出前・宅配を含み、そのまま、または電子レンジ加熱やお湯を注ぐだけで食べられる食事や惣菜・冷凍食品、市販の菓子類や飲料が該当。

請求・支払条件

請求および支払いの条件は以下の通りです。

契約条件	支払方法	請求書発行時期	支払期限
取引金額が500万円未満の場合	一括	受注月の月末 (納品月によらず請求は受注月)	請求書受領後 30日以内
年間契約でお取引金額が500万円以上の場合	4回払い	Q1 (1-3月データ) → 1月 Q2 (4-6月データ) → 4月 Q3 (7-9月データ) → 7月 Q4 (10-12月データ) → 10月	
過去データ購入	一括	受注月の月末	
スポット購入でお取引金額が500万円以上の場合	一括 または 2回払い	● 一括の場合： 受注月の月末 ● 2回払いの場合 (納品が次月以降の場合) 1. 取引金額の半額を受注月の月末に請求 2. 残額を納品月の月末に請求	

Contact



東 さやか
Sayaka Azuma

アソシエイトディレクター
フードサービス シニアアナリスト

- P** (03) 5798-7663
- E** npdjapan.info@npd.com
- W** www.npdjapan.com

エヌピーディー・ジャパン株式会社
〒108-0023 東京都 港区芝浦3-6-5
Biz Feel 田町 2F

Thank you

